



令和2年1月11日
慶應義塾大学
国立大学法人東京医科歯科大学
国立研究開発法人理化学研究所
国立大学法人東京工業大学
東京都

慶應義塾大学、東京医科歯科大学、理化学研究所、東京工業大学及び東京都の5者で「産学官民の連携による共創の場の形成に向けた連携に関する協定」を締結

東京都では、本年1月に、「稼ぐ力」のさらなる強化と国際プレゼンスの向上に向け、「スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム」（以下、「本コンソーシアム」）を設立しました。

本コンソーシアムは、東京にスタートアップ・エコシステムのグローバル拠点都市としての地位を確立させることで、国際競争力の強化、スタートアップの創出や成長、ひいては東京の経済の持続的な発展を実現し、また、スタートアップ・エコシステムによるイノベーションを社会に実装し、地域に還元する活動を目的としています。

この度、本コンソーシアムにおける取組の一環として、慶應義塾大学、国立大学法人東京医科歯科大学、国立研究開発法人理化学研究所、国立大学法人東京工業大学及び東京都の間で「産学官民の連携による共創の場の形成に向けた連携に関する協定」を締結しましたのでお知らせします。

1 協定締結日

令和2年1月11日

2 目的

慶應義塾大学、国立大学法人東京医科歯科大学、国立研究開発法人理化学研究所、国立大学法人東京工業大学及び東京都が相互に連携し、サイエンス、デジタル、テクノロジーが融合する共創の場を形成すること

3 連携事項

- (1) 上記5者が連携して取り組む、サイエンス、デジタル、テクノロジーが融合する共創の場の形成に向けて推進され、「スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム」のプロジェクトでもある「YO・RI・SOU：誰もが参加し繋がることでウェルビーイングな暮らしができる Never Alone Society の実現(※)」に関すること
- (2) 上記を除く「スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム」に係る取組に関すること
- (3) その他、共創の場の形成の実現に寄与する取組に関すること

※YO・RI・SOU (Never Alone Societyへ向けて)

「予防を担うヘルスケア」「疾病治癒を担うメディカル」「ケアを担う在宅・介護」といったライフステージごとの社会サービス間相互の情報が分断されている現状の下、これを、一人ひとりの人生に寄り添い、ライフコースに沿った心身機能の変化を適切に支援できるよう、情報を基盤として構築した質の高いサービスをシームレスに提供する仕組みへと変革していくことを目指す取り組みをいいます。これにより、人間中心のウェルビーイング共創エコシステムを構築することで、個人レベルでは抜本的な健康リテラシーの向上、予防から完治に至るまでのQOLの劇的な向上への新たなアプローチが可能となり、コミュニティでは最先端の科学と技術から新産業・新事業の創出に直結し、新たな社会ルールの形成とともに個々人のウェルビーイングな暮らしの実現が可能となります。

【問合せ先】

慶應義塾大学 信濃町キャンパス 総務課 広報担当

メールアドレス : med-koho@adst.keio.ac.jp

国立大学法人東京医科歯科大学 総務部 総務秘書課 広報係

メールアドレス : kouhou.adm@tmd.ac.jp

国立研究開発法人理化学研究所 広報室 報道担当

メールアドレス : ex-press@riken.jp

国立大学法人東京工業大学 研究・産学連携本部 ベンチャー育成・地域連携部門

メールアドレス : venture@sangaku.titech.ac.jp

東京都戦略政策情報推進本部 戦略事業部 特区・戦略事業推進課

担当 : 門井、溝渕

電話 (直通) : 03 (5388) 2165 内線 22-220、22-221